

大阪・梅田の地下街「ディーズスクエア」での 観光物産展への出展について

令和2年1月23日

1 趣 旨

本市への観光誘客施策の中で重要な地域の一つであり、2025年日本国際博覧会（略称「大阪・関西万博」）の開催地域として今後、更に国内外からの注目が高まる地域である関西圏におけるシティセールスの取組の一環として、大阪・梅田の中心街に位置する大阪駅前ダイヤモンド地下街（愛称：ディモール大阪）の情報発信・イベントスペース「ディーズスクエア」にて開催される三重県観光・物産展に出展を行う。

なお、三重県観光・物産展は、三重県関西事務所の主催であり、年間5回程度開催されており、県内各市町が出展できるイベントである。

2 出展概要

- ① 期間：令和2年2月7日（金）10時から18時まで
- ② 場所：大阪駅前ダイヤモンド地下街内「ディーズスクエア」
（大阪府大阪市北区梅田1-3-1）
- ③ 出展自治体：鈴鹿市、尾鷲市
- ④ 「ディーズスクエア」とは
各交通機関の梅田駅に直結するなど西日本最大のターミナルとして、毎日36万人を超える人が行き交う絶好のロケーションとなっている。

3 「ディーズスクエア」での展開内容

鈴鹿市の新たな商品づくりに向けて座学と実践から学ぶ取組として、今年度新たにスタートした「すずか新商品創造プロジェクト」の参加事業者が、これまで約半年に渡り開発してきた新商品の販売や展示・PRを通じて、本市の新たな魅力を発信するとともに、都市部におけるテストマーケティングを行い今後の商品開発に役立てる。

【参加事業者】

- ・ 有限会社小原木本舗 大徳屋長久
- ・ ミルク有限会社
- ・ 東海醸造株式会社



ラスクとサブレ

4 「すずか新商品創造プロジェクト」の取組内容

平成30年12月に、三十三フィナンシャルグループと吉本興業株式会社との間で、地域資源を活かした魅力の創造と発信を目的として締結した包括連携協定に基づき、吉本興業株式会社の物産事業部門におけるエグゼクティブプロデューサーである内田 勝規 氏を講師に迎え、市内事業者の新商品開発や商品のブラッシュアップ、店舗づくりやプレゼンテーションスキル向上等に取り組む事業。

【今年度の実施スケジュール】

	日時	場所	概要
令和元年	5月7日	鈴鹿市役所 会議室	【第1回】 ・今後の取組についての説明 ・講師である内田氏による講演 等
	6月11-12日	札幌市	北海道産品取引商談会 会場視察 ※希望事業者のみ参加
	7月2-3日	鈴鹿市内	【第2回】 参加事業者の店舗又は事業所を講師である内田氏が個別訪問し、新商品の進捗状況確認と改善策の検討を実施。
	9月3日	鈴鹿市役所 会議室	【第3回】 参加事業者が新商品について、講師である内田氏をはじめ、三十三フィナンシャルグループなど関係者に向けてプレゼンテーションを実施後、意見交換を実施。
	10月26日-28日	北海道	北海道における生産者等への訪問視察 ※希望事業者のみ参加
令和2年	1月11-12日	東京都 千代田区	【第4回】 テストマーケティングの兼ねた観光物産展の開催 (KITTE東京 東京シティアイ イベントスペース)
	2月7日	大阪府 大阪市	【第5回】 テストマーケティングの兼ねた観光物産展の開催 (大阪・梅田の地下街「ディースクエア」)
	3月11日	東京都 中央区	【第6回】 販路拡大等に向けた商談会の開催 (東京・日本橋室町 「三重テラス」)
	3月26日	鈴鹿市役所 庁議室	・参加事業者による新商品の披露 ・商品開発やこれまでの取組の説明 ※試食や試飲あり

【問合せ先】鈴鹿市 産業振興部 地域資源活用課 岡田・曾我
代表電話 (059) 382-1100 (内線 3620, 3621)
直通電話 (059) 382-9016

(参考)

1 大阪・梅田「ディーズスクエア」について

【イベント開催場所】



【位置図】



2 「すずか新商品創造プロジェクト」担当講師 について

㈱よしもとプロダクツエンタテインメント物産事業 エグゼクティブプロデューサー
内田 勝規 (うちだ かつのり)氏



【これまでの経歴】

- 1981年 株式会社東武百貨店 入社
- 2001年 秋の「北海道物産展」で前年比1億5千万円増の4億円を売り上げる。
- 2004年 年間売り上げ日本一(約13億円)を達成する。
「生キャラメル」や「牛乳プリン」がブレイクするきっかけをつくった立役者として知られている。
- 2009年 エグゼクティブバイヤーに就任
- 2010年 退社後、株式会社オフィス内田設立
日本全国、海外での物産展や様々な企画のプロデュースを手掛けている。

3 KITTE 東京での観光物産展の実施写真

